

埼玉県 就職に悩む若者の労働体験プログラムおよび協力事業者開拓事業の概要

概要

- ・就職に悩む若者の就労体験プログラム推進
- ・プログラム協力事業所の開拓

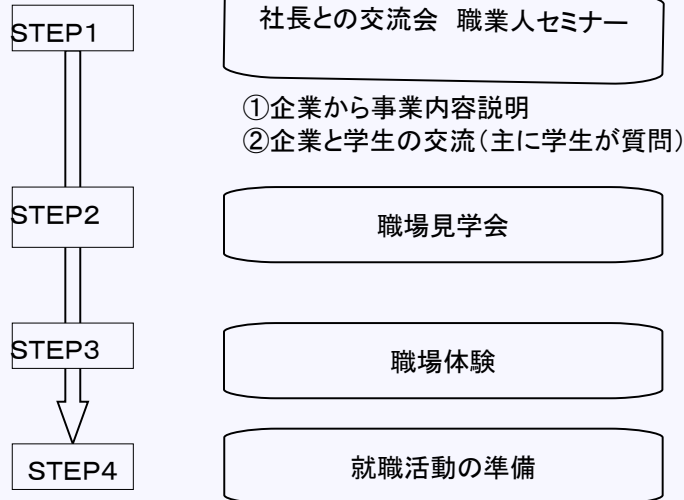
対象

- ・県内ニート支援施設、大学、高校
- ・県内企業など事業所

目標

- ・年間60社以上の協力事業者開拓
- ・就職に悩む若者が地元企業の魅力を実感し、地元企業への就職を考えるようになる

労働体験プログラムの中身



本企画のポイント

- 地元社長との交流会 職業人セミナーは、少人数で質問への回答を中心とした交流を中心に行う。
- 職場見学時に見学先での経営者との交流を行う。
- 職場体験は1～14日間、簡単な作業内容とする
- 職場体験前に体験先に合わせた安全教育等を行う
- 就職に悩む若者支援協力企業を開拓し、県内ニート支援施設、大学、高校との協働を県から受託したNPOがコーディネートする。
- ご理解いただける県内企業団体等の協力を得る

外的環境

- 中小企業を中心とした人材不足
- ニート・フリーター率および早期離職率の高さ
- 学生・若者の就職面での地元志向の進行

Concept

若者が製造業、福祉関連、中小企業に視野を広げる労働体験の実施

受け入れ企業開拓

県の事業に接点を持つ企業団体との連携等により開拓を進める

推進体制概要・その他

- 県・NPO・大学・企業団体の協働による推進体制
- ニート支援施設、大学、高校と県、NPOスタッフ、企業団体との緊密な連携が鍵となる